

# 公益財団法人 浅香山病院(一般科)

人と環境にやさしい地域密着型病院

- 所在地：大阪府堺市堺区今池町3丁
- 用途：病院
- 敷地面積：9,040.15㎡
- 建築面積：3,897.07㎡
- 延べ面積：17,065.41㎡
- 構造：鉄筋コンクリート造
- 階数：地上6階、地下1階
- CASBEE 評価：Aランク／BEE値 2.0
- 重点評価：CO<sub>2</sub>削減 3.5／省エネ対策 3.6  
みどり・ヒートアイランド対策 3.0

- 建築主：公益財団法人 浅香山病院
- 設計者：株式会社東畑建築事務所



## 【立地、周辺環境】

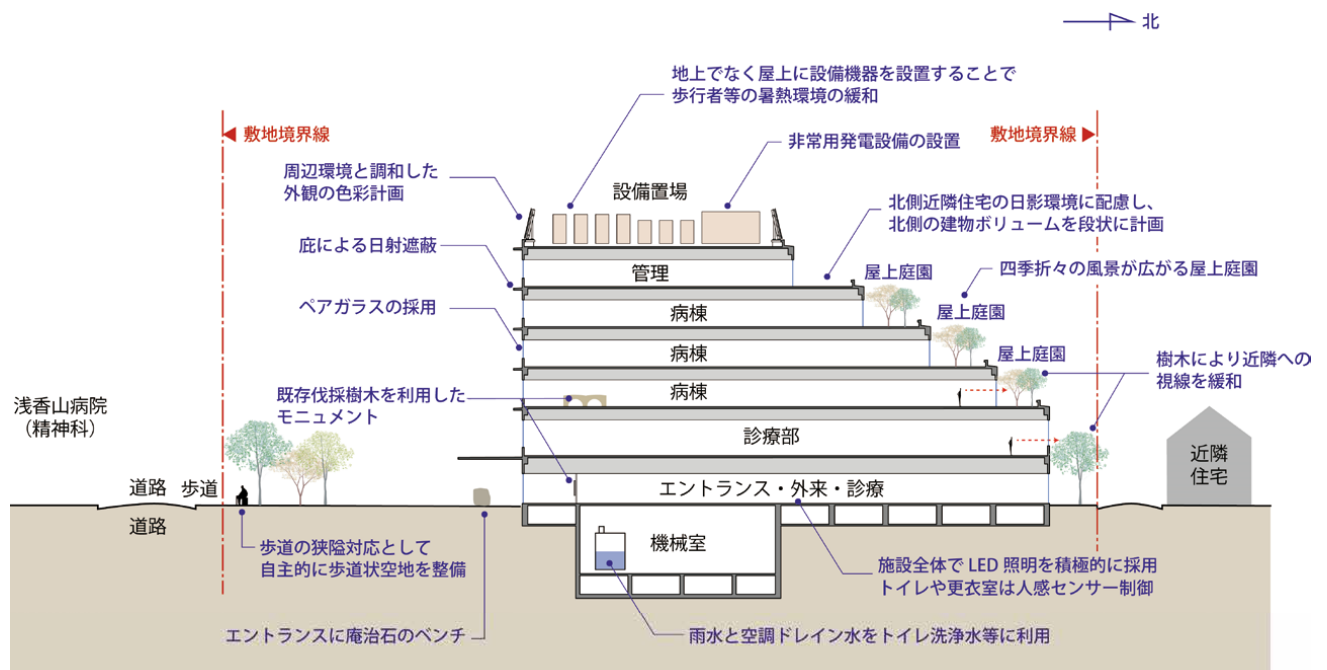
南海高野線浅香山駅のほど近くに位置し、周辺地域は当病院関連施設と住宅地となっている。地域景観や近隣の居住環境に対する配慮が求められる。

## 【総合的なコンセプト】

公益財団法人 浅香山病院（一般科）は223床を有する総合病院である。本計画は施設の耐震化、救急医療の強化を目的として、既存敷地を有効利用した現地建替を行なった。

これまで90年以上にわたり培われてきた浅香山病院の歴史を次世代に継承すべく「周辺環境及び地域との調和に配慮した病院」「やわらかな緑につつまれ、患者に安心感を与える病院」「省エネルギーに配慮した病院」をコンセプトとして計画している。

## 建物断面構成図



## 環境配慮事項とねらい

### 【1】周辺環境への配慮

- ① 敷地の向かい側に位置する浅香山病院(精神科)内の「白塔(堺市登録文化財)」に代表される既存施設のデザインとの調和を図り、地域になじんだまちなみを形成。
- ② 敷地北側の近隣住宅の日照条件に配慮し、北側の建物ボリュームを段上に計画。  
段上部分に屋上庭園を計画することで、周囲環境の景観形成に寄与するとともに、近隣住宅との緩衝帯になるよう配慮。
- ③ 敷地南側の歩道沿いにポケットパークを自主的に設置し、地域住民の憩いの場を設置。
- ④ 十分な広さのロータリーと、駐車場への長いストロークを確保し、接続する道路の交通渋滞を抑制。
- ⑤ 周辺の光害への影響に配慮した照明計画。



北側の建物ボリュームを段上に計画し、近隣住宅の日照条件に配慮

### 【2】みどり・ヒートアイランド対策

- ① 屋上庭園を設置し、病院利用者の憩いの場、屋外リハビリ空間を提供するとともに、熱負荷低減と敷地内の温熱環境を向上。
- ② 敷地境界沿いには近隣との緩衝帯として、積極的に緑化し、周辺の緑化環境の向上に寄与するとともに、病院利用者のアメニティに配慮。
- ③ 「やわらかな緑につつまれた環境」「ヒューマンスケールの庭」をポイントにまちに開かれた緑豊かな病院を創出。
- ④ 病院利用者が緑や自然と関われる場を形成するため、エントランスには庵治石のベンチを設置。



浅香山病院精神科「白塔」



歩道沿いにポケットパークを設置

### 【3】省エネ対策・自然エネルギーの積極的な活用

- ① 雨水や空調ドレイン水をトイレ洗浄水や外構散水に利用。
- ② 病室等の居室において、ペアガラスを採用することで、建物の外皮性能を向上。
- ③ 明るさ感を創出する照明計画により、器具数を抑え、LEDやセンサー制御を積極的に用いることで照明エネルギーを低減。
- ④ トイレにはLED照明の人感センサー制御の他、節水型器具の採用により、水資源保護に対応。

### 【4】病院の歴史の継承と豊かな内部空間形成

- ① 病院建替計画に伴い伐採した樹木を活用したモニュメントやファニチャーを製作し、病院の歴史を継承。
- ② 患者が安心して治療できる環境づくりを目的とした木質系の落ち着いた内装計画。
- ③ 屋内階段や廊下の突きあたりに窓を設置するなど、自然採光による穏やかな室内環境。



屋外照明は間接照明とし、色温度を抑えることで周辺への光害を抑制



エントランスに既存樹木のモニュメントを設置



階段に窓を設置し、自然採光を室内に取り込み



患者のリハビリ空間にも活用可能な憩いの屋上庭園